

カワラアワフキバチ

Harpactus tumidus japonensis (Tsuneki)
ハチ目・ギングチバチ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

選定理由

確認生息地数は減少し、今回の調査で確認できたのは1か所のみ。護岸工事、河川敷環境の変質等、生息は著しく悪化していると考えられる。

種の特徴

体長6mm前後、体は黒色であるが、腹部第1、2節が赤色で、顔面や腹部に黄白色紋がある。少し草のある河原の砂地に、10cm以下の短い穴を掘って営巣する。あわら市天王では幼虫の餌にヒラタヨコバイ亜科の幼虫を狩るのが確認されている。

分 布

本州に分布。県内では勝山市発坂（九頭竜川河川敷）、大野市佐開、温見（真名川河川敷）で記録があった。今回既知産地では確認されず、あわら市天王や北潟湖畔で見つかった。

生息を脅かす要因

本種は崩れやすい砂地に営巣する習性があるので、河川改修が脅威となる。また、河川の氾濫等で自然の攪乱を受ける砂地の河原が減少し、雑草が繁茂したり、砂土が固くなって本種の営巣に適さない環境へと変わってしまったことも減少の原因と考えられる。

参考文献 福井県自然保護課（2002）、環境省（2015）、黒川（2008）、野坂・黒川（2003）

| 市 町 別 生息情報 | 若狭町 | おおい町 | 高浜町 | 美浜町 | 小浜市 | 敦賀市 | 越前町 | 南越前町 | 池田町 | 永平寺町 | 坂井市 | 越前市 | あわら市 | 鯖江市 | 勝山市 | 大野市 | 福井市 |
|---------------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | ○ | |

キアシハナダカバチモドキ

Stizus pulcherrimus (F. Smith)
ハチ目・ギングチバチ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

もともと少なかった生息地点数（4メッシュ）はさらに減少し、今回の調査で確認できたのは4地点（2メッシュ）のみ。既知生息地の三里浜では個体数が激減し、県内での生息地は危機的状況にあると判断される。近隣では京都府で準絶滅危惧に指定されている。

種の特徴

体長23mm内外。体は黒色。腹部各節側部に黄白色の斑紋があり、腿節、脛節、節は赤褐色。砂浜海岸や砂質の河川敷に生息し、幼虫のエサとして、バッタ、ササキリ等を狩る。

分 布

本州、四国、九州に分布。県内では三里浜と敦賀市花城、常宮で記録がある。今回の調査では、三里浜、福井市白方町と、あわら市富津、北潟湖畔で生息が確認された。

生息を脅かす要因

以前は生息地である海岸の防風林が人の手で適度に管理され、砂地性蜂類の好適な営巣地となっていた。放置された防風林の林床には下草や雑木が生え、薬剤が散布されるなどして砂地環境が悪化している。

参考文献 福井県自然保護課（2002）、環境省（2015）、黒川（2004）、京都府自然環境保全課（2015）、室田（2012）、田仲（2012）

| 市 町 別 生息情報 | 若狭町 | おおい町 | 高浜町 | 美浜町 | 小浜市 | 敦賀市 | 越前町 | 南越前町 | 池田町 | 永平寺町 | 坂井市 | 越前市 | あわら市 | 鯖江市 | 勝山市 | 大野市 | 福井市 |
|---------------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| | | | | | | ○ | | | | | ○ | | ○ | | | | ○ |

マエダテツチスガリ

Cerceris pedetes Kohl
ハチ目・ギングチバチ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

選定理由

今回の調査では確認できなかった。1978年の和泉前坂での記録以来、40年近く本県では記録されておらず、生息は危機的な状況にあると判断される。本県のほか、埼玉県でも減少が報告されている。

種の特徴

体長9～16mm。黒地に黄色紋が多い。メスの頭楯付属片は60°ほどの角度で突出し、兜の前立に似ている。河川域の砂地に掘った土中の坑道に、2～3室分の獲物のゾウムシ類を狩って仮貯蔵し、その後育房を作って獲物を運び込むと考えられる。

分 布

本州（青森県、山形県、埼玉県、石川県、福井県）に分布。県内では大野市小池、菖蒲池、朝日前坂で記録がある。今回の調査では確認できておらず、40年近く記録がない。

生息を脅かす要因

河川開発、道路建設等により営巣地が消失する。切通しの小さい崖、山道の裸地等に営巣することもあり、このような地表環境が掘り返されたり、大規模舗装、護岸工事等で消失すると、本種の生存にとって脅威となる。

参考文献 福井県自然保護課（2002）、環境省（2015）、埼玉県みどり自然課（2008）

| 市 町 別 生息情報 | 若狭町 | おおい町 | 高浜町 | 美浜町 | 小浜市 | 敦賀市 | 越前町 | 南越前町 | 池田町 | 永平寺町 | 坂井市 | 越前市 | あわら市 | 鯖江市 | 勝山市 | 大野市 | 福井市 |
|---------------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | |